

三心を磨く

学校だより No. 16

令和6年3月15日(金)発行

須坂市立東中学校

文責: (教頭)

<http://www.azuma-school.ed.jp/>

卒業(3年生) 進級(1・2年生) おめでとうございます



1年間ありがとうございました

3学期終業式より 校長先生のお話◇◇◇◇

3名の生徒に発表してもらいました。3学期を振り返って、1年を振り返って自分を見つめた姿を発表してもらいました。また、4月からの想いや決意も聞かせてもらいました。生徒会が引き継がれて、月目標が四文字に変わりました。

「進取果敢」「率先垂範」そして「有終之美」。もう今日と明日を残すだけとなりました。最後を飾り次につなげる今日明日にしてほしいと思います。47日間の3学期でした。1年で最も短い3学期であります。でも短いからこそ成長が分かる、そんな3学期だったと思います。1学期、2学期でたくさんのことを学んで体験しました。その身につけた姿が3学期に具体的に発揮されました。

3年生は、必死に自分と向き合ってきました。人に流されず、自分の意思と考えを持って、自分と向き合いました。自分自身と向き合った、独りになれた3学期ではなかったかと思います。でも逆に、たくさんの方に支えてもらって独りではない、こんなに応援してくれている。そんなことを感じたかと思います。これからの3年生一人ひとりの生き方に期待します。この1年間、3年生は本当に立派だったと思っています。

2年生、生徒会引き継ぎから新生徒会を立ち上げてくれました。生徒総会や日常生活から実に見事な引き継ぎをしたと思っています。3学期に見せた大きな成長は、目に見える所作や言葉遣いとして確実に現れてきています。2年生の今の生活とリーダーシップで、新年度、新しい一歩を踏み出す、そんなことを期待しています。

1年生は先輩となるための日々を過ごしてきました。そしていよいよ後輩を迎える時が来ました。新入生説明会、生徒総会の参加の様子から、確実な成長を感じました。今まで誰かがやってくると思っていたこと、自分には関係ないと思っていた身の回りのことが、自分のこととして考えられる1年生になってきました。そして友達をリスペクトする姿がとても増えてきました。たくさんの成長があった3学期でした。

今年度207日の登校日数でした。4月からの月目標を振り返ってみたいと思います。自分には、

3学期 終業式

令和6年3月14日

47日間の
3学期が終わります

一番短い3学期

短いからこそ、成長が分かる

1学期・2学期で様々な
学びを体験し、
身に付けた力が具体的な
姿となって、
3学期に発揮される。

令和5年度は207日
の登校日数でした

4月からの月目標を振り返って
みると・・・

どの月の目標が一番合っていると思いませんか？どの月が一番頑張れましたか？少し振り返ってみます。4月（芯）、5月（伸）、6月（深）、7月（清）、8月（深）、9月（心）、10月（真）、11月（親）、12月（シン）、そして1月（進取果敢）、2月（率先垂範）、3月（有終之美）、全部で12回の月目標を生徒会で考えて、全校を引っ張ってくれました。校長先生は、この1年間の皆さんを一番よく表していると思うのは、5月の「伸びる」です。この目標がいいなと思って、この1年にぴったりだなと今、感じています。皆さんの1年間の大きな成長に感謝です。明日は、卒業証書授与式です。この1年間で最も大切な日だと思っています。そして、一番楽しみにしている日でもあります。全校でお世話になった3年生を、心込めて送り出せるように、この後の準備や練習をよろしくお願いします。1年間ありがとうございました。



代表生徒の発表より

【1年 さん】

あっという間に1年が終わり、もうすぐ2年生になろうとしています。私はこの1年間がとても短かったように感じます。

私がこの1年間で振り返って成長したと思ったことは、2つあります。

1つ目は、積極的に人と会話ができるようになったことです。以前は自分から人の中に入って行くことが苦手でしたが、今では何でも話せたり、相談したりできる友達ができました。これからも大切にしていきたいです。

2つ目は、部活動への取り組みです。美術創作部のみんなと様々なものを創作したり、絵をかいたりして仲良く楽しく活動することができました。また、壮行会や東祭のポスター・ステージバックの制作では、全員で協力して良い作品を完成させることができました。

私はこの一年間で成長した二つのことを来年に活かし、四月に新しく入学してくる新一年生の良い見本となれるように頑張りたいです。

【2年 さん】

僕は4月から3年生になるにあたり、これまでの1年間でふり返り、これから頑張りたいことを考えてみました。

まずは、学習について考えました。1・2学期は、勉強を続けるという日々の積み重ねが出来ない日が多くありました。しかし、このままではいけないと思い、3学期は、気持ちを入れ替え学習に取り組みました。社会のワークを2周してからテストを受けてみると、確実に手応えを感じることができました。

次に、生徒会活動や部活動についてです。僕は生徒会の役員ではありませんが、2年生が生徒会を引き継ぎました。今までも、アルミ缶回収を始め、さまざまな特別活動に積極的に参加しようと心がけてきました。これからも、生徒会の一員として、自分から活動に参加し、できるだけみんなの力になりたいと思います。また、僕は卓球部に所属しています。1年生の時は、なかなか上達せずに悩んだこともありましたが、最近は、ダブルスで少しずつチームを支えられるようになってきました。最後の大会に向けて、もっともっと力をつけていきたいと思っています。

最後に、生活面です。最近は特に、家族の一員として風呂洗いや食器の片付けなどの手伝いをして、メディアにふれる時間を減らすことができています。そうすることで、睡眠時間や勉強の時間をつくることができ、生活習慣の重要性に気づきました。

この1年間でふりかえてみると、「何事も少しの努力があれば、結果が変わる」ということを経験できました。生活リズムを崩さず、日々少しずつ努力することを忘れずに、中学校最後の1年間で大切に過ごしていきたいと思っています。

